

# 令和7年度 事務事業評価シート（1）

## 〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		選挙啓発事務		事業番号	
				028-001	
担当部署名		選挙管理委員会事務局		課	
		局		選挙管理委員会事務局	
				部	
				-	

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
			無	現状値	—	目標値	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		昭和 22 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠		公職選挙法第6条第1項					

#### 事業の概要

5 事業の実施主体	市選挙管理委員会、各区選挙管理委員会、堺市明るい選挙推進協議会		
6 事業の対象	全市民（有権者及び将来有権者になる市民）	対象数	単位
		808,404	人
7 事業の目的	全市民（有権者及び将来有権者になる市民）の政治や公職の選挙に関する意識の向上、投票参加意識の向上を図る。		
8 事業内容	1 若年層（将来有権者になる方）向けの啓発 ・高等学校、特別支援学校を対象とした出前授業（常時） ・出前授業（高校生向け）用教材作成 ・明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 募集（6月～9月） 入選作品（堺市分）の審査・決定・賞状贈呈（9月～12月） 明るい選挙ポスターコンクール入選作品によるカレンダーを作成・配布（12月） ・明るい選挙啓発書道作品募集の実施 募集（10月～1月） 入選作品の審査・決定・賞状贈呈（1月） ・明るい選挙啓発作品展の開催（2月） 2 有権者（若年層を含む。）向けの啓発 ・明るい選挙リーダーフォーラム（指定都市ブロック）にて、啓発事業について意見交換や情報を収集 ・選挙管理委員会のホームページや堺市SNS等の活用（作品募集、選挙時啓発） ・明るい選挙啓発パネル展の実施（選挙制度などをわかりやすく紹介） ・選挙キャラクター「にゃんばあーる」の活用（投票済証の図柄として活用等）		
	※国・府の基準より上回って実施した内容		
9 主な支出先	公益財団法人 明るい選挙推進協会		
10 公民連携・協働事業			

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	市民の政治及び選挙に係る意識の向上				
	当該目標を設定した理由	全市民（有権者及び将来有権者になる方）に、政治及び公職の選挙について高い意識を持っていただき、選挙が公明かつ適正に行われるようにする。			
	目標に対する実績	市民の政治及び選挙に係る意識の向上に寄与した。			
12	活動指標	単位	実績		目標
	出前授業の実施回数		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		目標値	6	6	6
		実績値	3	5	
	達成率	50%	83%		
当該指標を選定した理由	18歳から選挙権を有することになるため、その直前である高校生を対象に出前授業をすることが、政治や選挙に興味を持つきっかけとなるとともに意識の向上に効果的と考えたため。				
目標値の設定根拠・算出方法	過去2年度の実績と選挙日程を考慮し、目標値を設定した。				

## 令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	選挙啓発事務	事業番号	028-001
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	935	1,033	1,203	1,056	1,203	
13 財源内訳	国支出金	0	0		0	
	府支出金	0	0		0	
	市債	0	0	0		0
	その他 ( 明るい選挙推進協会研修会等実施助成金 )	0	50	100	75	100
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	935	983	1,103	981	1,103
14 人件費 (b)	2,460	2,430	2,430	2,430	2,520	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	3,395	3,463	3,633	3,486	3,723	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R6	決算	R6
16 事業費内訳	公益財団法人 明るい選挙推進協会負担金	R6	決算	400	400	通信運搬費	R6	決算	78	78
		R7	予算	400	400		R7	予算	76	76
	その他報償費	R6	決算	222	222	会場等借上料	R6	決算	52	0
		R7	予算	268	268		R7	予算	72	15
	印刷製本費	R6	決算	134	134	費用弁償	R6	決算	7	7
		R7	予算	170	170		R7	予算	20	0
	保険料	R6	決算	66	66	食糧費	R6	決算	10	10
		R7	予算	55	55		R7	予算	18	18
	消耗品費	R6	決算	23	23	その他 (謝礼金、手数料など)	R6	決算	64	41
		R7	予算	57	57		R7	予算	67	44

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 出前授業の開催件数	回	3	5
② 上記①にかかる年間経費	千円	7	21.0
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,333	4,200
算出についての説明等		出前授業開催経費 / 1回：職員1人×1時間の人件費	

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

- 18
- ・出前授業に係る主な経費は、授業を実施する職員の人件費であり、授業の教材は、職員がパワーポイントで作成することで、支出を最小限に抑えることができています。
  - ・選挙制度をわかりやすく紹介した「明るい選挙啓発パネル展」の実施や、選挙啓発パンフレットなどのホームページでの公開をとおして、選挙制度を広く周知し、全有権者が広く知識を得られる環境を整備している。
  - ・有権者をはじめとした幅広い年代の方に選挙に関心を持っていただくことを目的に、選挙制度・親子連れ投票に関する展示や模擬投票体験を行う選挙ブースの出店を、各区民まつりにて試行実施した。実際の選挙で使用する機材などを使うため、支出は最小限に抑えることができた。模擬投票体験は、楽しみながら選挙を学べる内容であったため、大人だけでなく、子どもにも興味を持ってもらうことができた。次年度より、本格実施とする。
  - ・以上のことから、他の政令市と比較しても著しく低い予算規模の中、限られた予算を有効活用しているため、費用対効果は高いと考えられる。

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

- 19
- ・本事業は、事業実施から効果が出るまでに長い時間を要することから、事業を継続し、意識を醸成し続けることが非常に重要である。
  - ・出前講座の実施、本庁舎や区役所での選挙啓発パネル展の開催、区民まつりでの選挙ブースの出店、ホームページの充実を図る等、全有権者が広く知識を得られる環境を整備し、政治や公職の選挙に関する意識の向上や、投票参加意識の向上を図っている。
  - ・明るい選挙啓発作品の募集については、学校からだけでなく個人からの申し込みがあるなど、SNS、ホームページ等を活用した周知が徐々に成果を表していると考えられる。本事業は、作品の制作の過程をとおして、政治や選挙について家族で話し合うきっかけを提供することができ、子育て世帯への意識醸成につながるものである。